



伊豆の国市立葦山中学校 学校だより

学校教育目標

「明日に希望を持ち今日を頑張る生徒」

重点目標

「かしこく考え やさしく輝し たくましく生活する」

葦中だより

住所: 伊豆の国市葦山葦山393

電話番号: 055-949-1061

令和2年6月23日発行

第13号

「ただいま」「おかえり」って言いあえる人の輪を葦山からも・・・

伊豆の国市立葦山中学校長 手島雅恵



資料の説明をじっくり聞いたたり、話し合

学校が再開して3週間が経過しました。子供たちは友達との関わり合いの中で前向きに頑張っています。一方で、「新型コロナウイルスに感染すること」や「これから世の中はようになっていくのか」などの不安を抱えながら新しい生活様式の中で学校生活を過ごしています。私は今、置かれている状況をみんなで確認したり、みんなで乗り越えていく力を感じたりしていくことがとても必要なことだと考えました。

そこで、6/19(金)第4校時、資料「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう～負のスパイラルを断ち切るために～」を使って全学年統一の道徳科授業を行っていただきました。「病気」「差別」「不安」という視点から子供たちは話し合い、相手を思いやる言葉も出てきました。「とても心配な状況はたくさんあるけれど、みんなでお互いを支え合いながら、声を掛け合いながら頑張っていきたいね」「感染リスクは誰にもある、もし、そうなったときにどんな行動ができるんだろうか、シトラスリボンのもとで考え、行動したいな」など、様々な子供たちの思いが出されたようです。

そして、授業の終末では、「シトラスリボン」のことを、担任教師が話されていました。それを聞きながら改めて、「ただいま」「おかえり」ってすごくホッとする、自分の存在を確認してもらえる温かい言葉なんだと実感しました。ご家庭では、地域ではどうでしょうか。当たり前言葉すぎて省略されていませんか。葦山地区に、「ただいま」「おかえり」から始まるたくさんの温かい空気感をつくっていききたいものですね。

写真は子供たちが「シトラスリボン」を手に入っている様子です。シトラス色のリボンや紐で三つの輪をつくるシトラスリボンは地域・家庭・学校や職場をつないでいま

す。そして、みんなで「ただいま」「おかえり」と言い合える、人と人がお互いを受け止め合える空気をつくっていく、そんなつながりを広げていく動きのシンボルになっています。





みんなと一緒に学ぶことは楽しい!

授業の中では少しずつ作業学習やペア活動、話し合い活動等が見られるようになってきました。それは文科省の学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学びのある授業を展開していくこと」に基づいての動きになります。手・足・頭を動かし、五感を働かせていく子供たちの生き生きとした姿からは「学んでいる実感」が伝わってきます。制限された中で、それぞれの教科担任は工夫しています。一人一人に確かな学力が身につくように、教師もより一層教材研究に力を入れていきます。

部活動が本格的に始まりました!



部活動が再開され、「水を得た魚」のごとく、足取り軽く、子供たちは張り切っています。一つ一つの動作を確かめながら、技術を上げていくチームとしての動きは、いいものです。やはり、中学校ならではの部活動です。3年生を中心に頑張れ! 韮中生ガッツだ!



PTA役員会を開催しました!

先週、PTA総会書面決議により、本年度の役員や事業計画等が承認されました。そして、今年度初めてのPTA役員会を実施しました。3密を避けるためにZOOMでの会長挨拶、各教室での部会等に行いました。今年度もPTA活動へのご協力よろしくお願いします。

保護者の方からのご意見・感想
 ()年()組() (生徒名)

※体罰やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことについても遠慮なくお知らせください。